

---

---

# 日本経済展望

2019年4月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/japan>

---

---

## 目次

◆現状	p. 1
◆景気分析	p. 4
◆トピック	p. 8
◆見通し	
経済	p. 9
物価、金融政策、金利	p. 10
◆内外市場データ	p. 11

### 調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	安井 洋輔	（ Tel: 03-6833-6334 Mail: yasui.yosuke@jri.co.jp ）
ファンダメンタルズ	村瀬 拓人	（ Tel: 03-6833-6096 Mail: murase.takuto@jri.co.jp ）
外需、短観	石田 宏一	（ Tel: 03-6833-2806 Mail: ishida.koichi@jri.co.jp ）
企業部門	成瀬 道紀	（ Tel: 03-6833-8388 Mail: naruse.michinori@jri.co.jp ）
家計部門、雇用賃金	佐藤 貴憲	（ Tel: 03-6833-1694 Mail: sato.takanori@jri.co.jp ）
トピック	小方 尚子	（ Tel: 03-6833-0478 Mail: ogata.naoko@jri.co.jp ）
物価、金融政策、金利	石田 宏一	
ファンダメンタルズ（現状分析）	安井 洋輔	

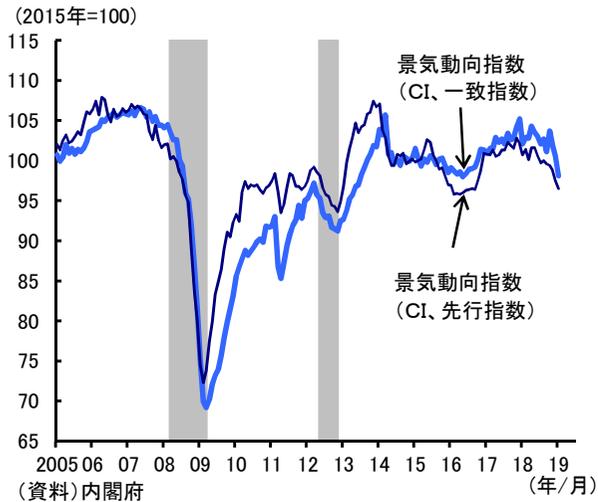
本資料は2019年4月2日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 概況：景気に足踏み感

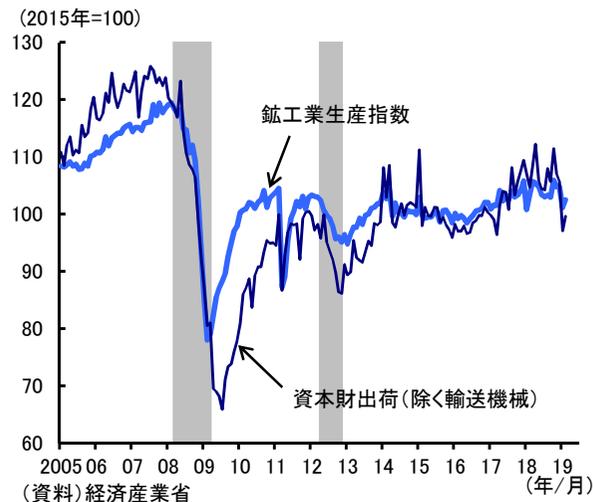
## 景気

CI一致指数は、鉱工業生産や出荷の減少を背景に低下



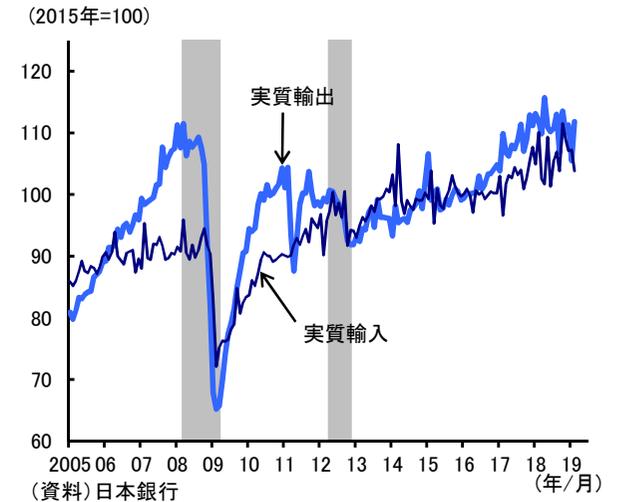
## 企業

鉱工業生産は中国向け輸出の持ち直しなどから小幅増産



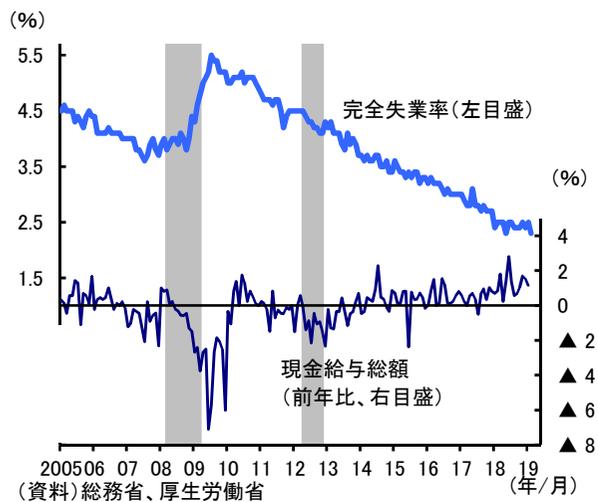
## 外需

輸出はアジア向けが弱く一進一退 輸入は減少



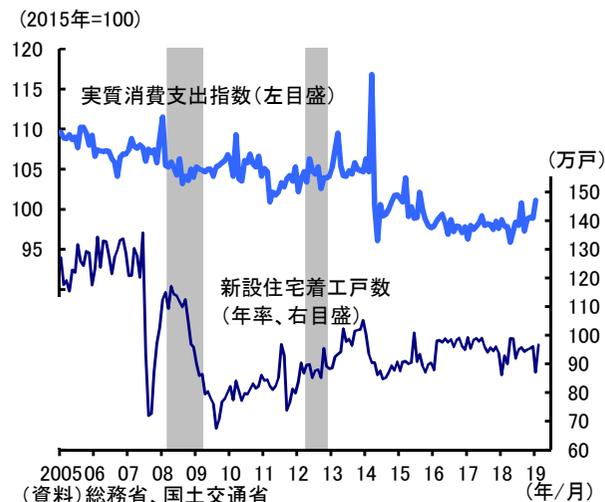
## 雇用所得

失業率は1993年以來の低水準圏 名目賃金は振れを伴いつつ増加基調



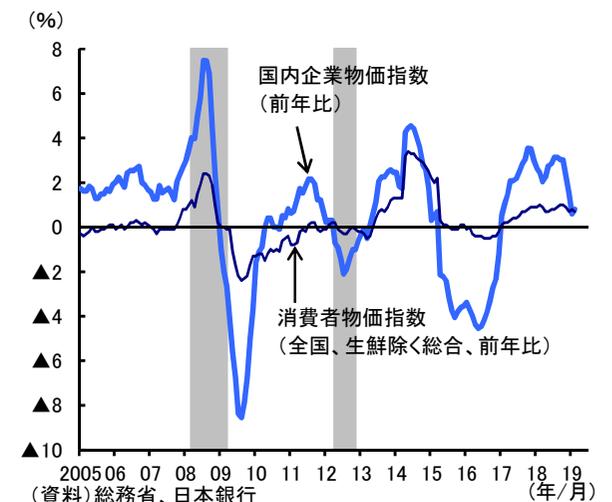
## 家計

実質消費は持ち直し 住宅着工は横ばい圏内の動き



## 物価

企業物価は騰勢一服 消費者物価は横ばい圏内の動き



※シャドー部は景気後退期

# 内需は堅調も、外需が下振れ

## ◆鉱工業生産は弱含み

製造業の活動は足踏み。2月の鉱工業生産指数は前月比+1.4%と4ヵ月ぶりの増産。航空機部品や電子部品は減少したものの、自動車や半導体等製造装置などを中心に増加。もっとも、中国向け輸出の急落により大幅減産となった1月の減少分(同▲3.4%)を取り戻せず。先行きも3月は同+0.4%(予測指数の傾向的な誤りを修正した経済産業省試算値)、4月は同+1.1%と、回復感に乏しい状況が持続。

## ◆家計部門は緩やかに回復

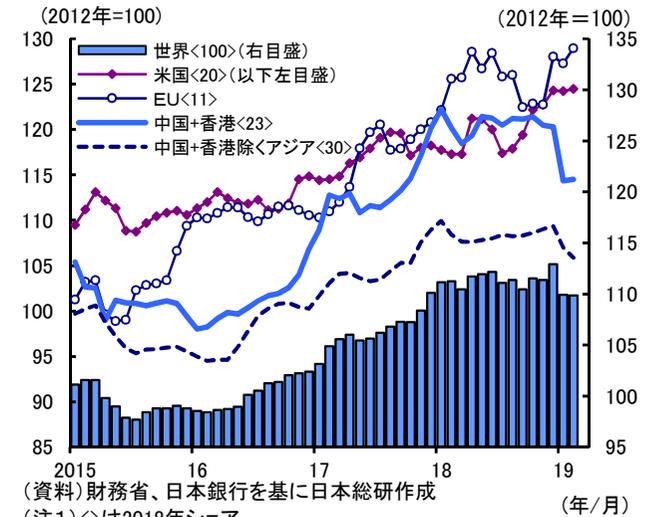
一方、雇用・所得環境は改善傾向が持続。2月の失業率は2.3%と前月からさらに低下。有効求人倍率も1.63倍と、労働需給は引き続き逼迫。賃金の伸びがやや高まるなか、総雇用者所得も高めの伸びが持続。

これを受けて、個人消費は緩やかに持ち直し。株価下落などを背景に消費者マインドは弱含んでいるものの、堅調な所得環境のなか、1月の消費活動指数は前月比+0.1%と2ヵ月連続の上昇。

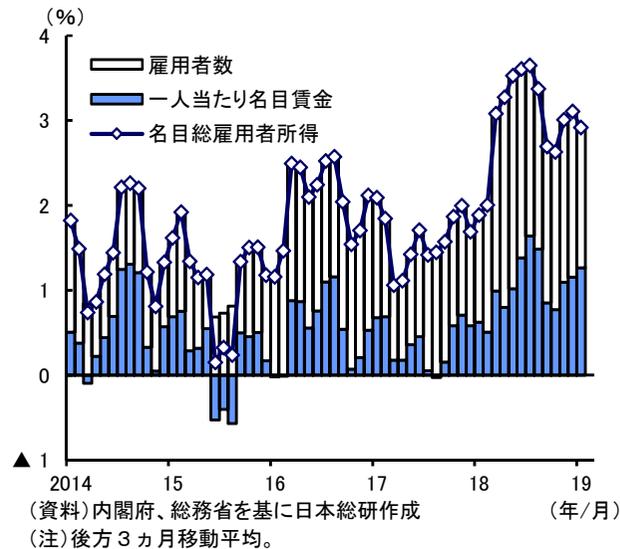
鉱工業指数(季調値)



実質輸出(季調値)



名目総雇用者所得(前年比)



消費活動指数(季調値)



# 日銀短観：景況感は悪化も、設備投資には底堅さ

## ◆業況判断DIは悪化

3月の業況判断DIは、大企業・製造業が前回調査対比▲7%ポイントと、大幅に悪化。中国経済の減速に伴う輸出と生産の下振れを受け、一般機械や電気機械などの加工業種のほか、化学や非鉄金属などの素材業種でも悪化。

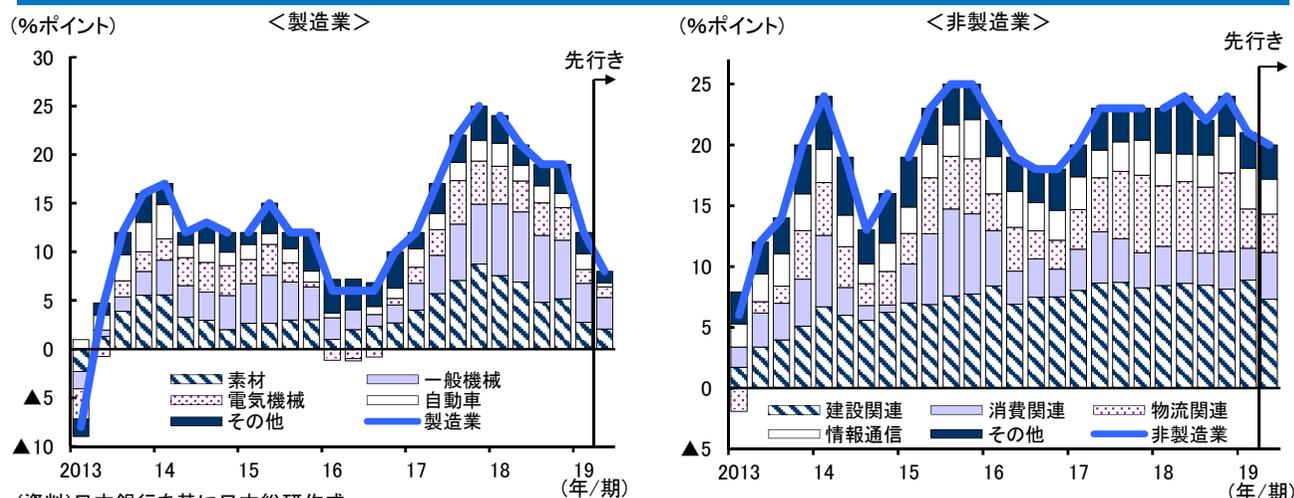
大企業・非製造業も同▲3%ポイントと、2期ぶりに悪化。活発な都市再開発や堅調なオフィス需要を背景に、建設・不動産が改善したものの、人手不足に伴う人件費の増加が重石となり、物流や宿泊・飲食関連で悪化。

先行きは、全規模・全産業で▲5%ポイント悪化の見通し。中国経済の減速、欧州政局不安など、不透明感が残る海外情勢が下押しに作用。

## ◆設備投資マインドは堅調

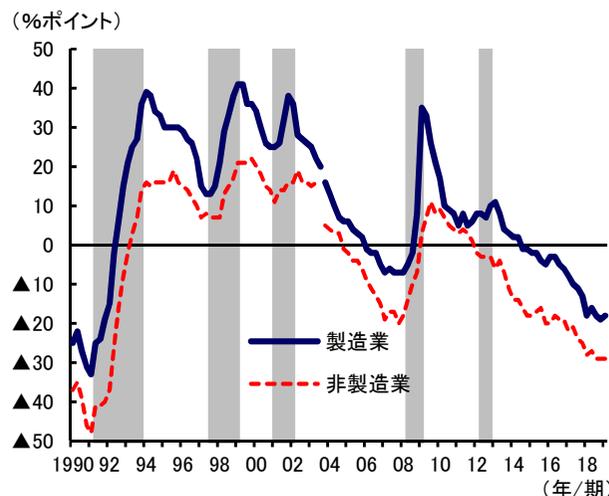
足元の景況感は悪化したものの、設備投資マインドは堅調維持。2019年度の設備投資計画は、製造業は前年度比+2.0%、非製造業は同▲5.6%と、高い伸びとなった前年度の翌年としては強気のスタート。企業収益が底堅く推移するなか、今後は徐々に上方修正される見込みで、年度末にはプラスで着地できると予想。

### 大企業の業況判断DI



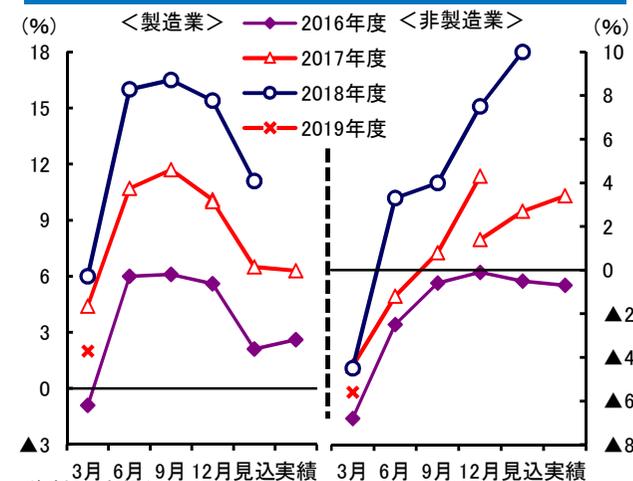
(資料)日本銀行を基に日本総研作成  
(注)2015年3月、18年3月は調査対象企業の見直しに伴い不連続。

### 大企業の雇用人員判断DI



(資料)日本銀行  
(注)シャドーは景気後退期。

### 設備投資額の修正状況(全規模、前年度比)



(資料)日本銀行  
(注)土地投資額を含み、ソフトウェア、研究開発投資額を含まない。  
2017年12月は、調査対象企業の見直しにより不連続。

# 輸出は伸び悩み

## ◆財輸出は伸び悩み

2月の財輸出は、依然として力強さを欠く動き。1月に大幅下落となった中国・ASEAN向けの中間財・資本財が持ち直したものの、世界的な需要低迷が続く電子部品・デバイスは減少トレンドを脱せず。

先行きは、中国政府の景気下支え策により、景気減速に歯止めがかかることから、中国向け輸出を中心に持ち直しに転じる見込み。実際、中国向け輸出と相関が高い、中国製造業PMIは2月以降急回復し、3月には「拡大」を示唆する50超へ。

不安材料は日米の貿易摩擦。日米物品貿易協定（TAG）の交渉開始を受け、自動車関税の引き上げや自動車輸出の数量規制、為替条項が盛り込まれた場合、わが国輸出に大きな悪影響。

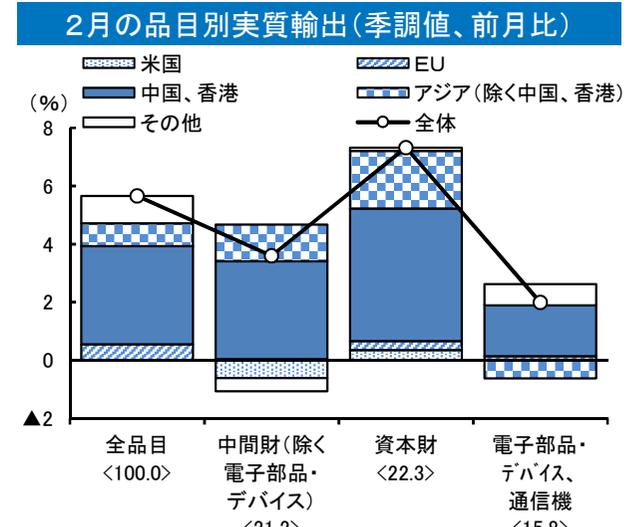
## ◆インバウンド需要は持ち直し

インバウンド需要は、観光客数、消費額ともに、昨年相次いだ自然災害による落ち込み前の水準を上回って推移。

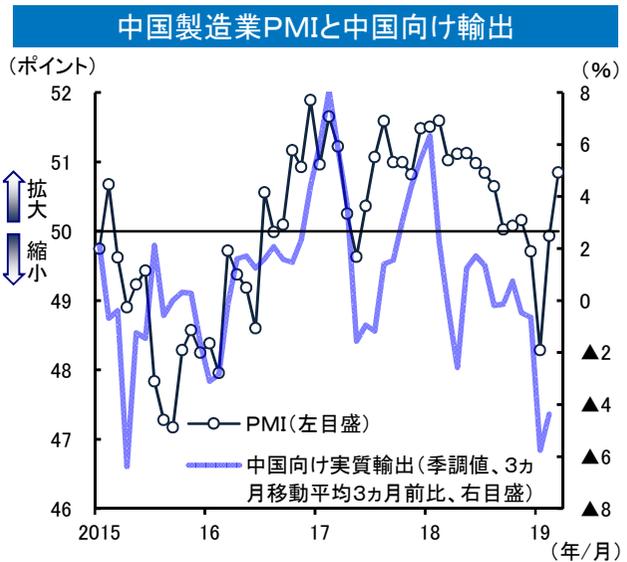
先行きも、インバウンド需要は拡大が続く見通し。背景には、アジア新興国での中所得者層の拡大や、わが国の観光客受入態勢の整備進展などが指摘可能。



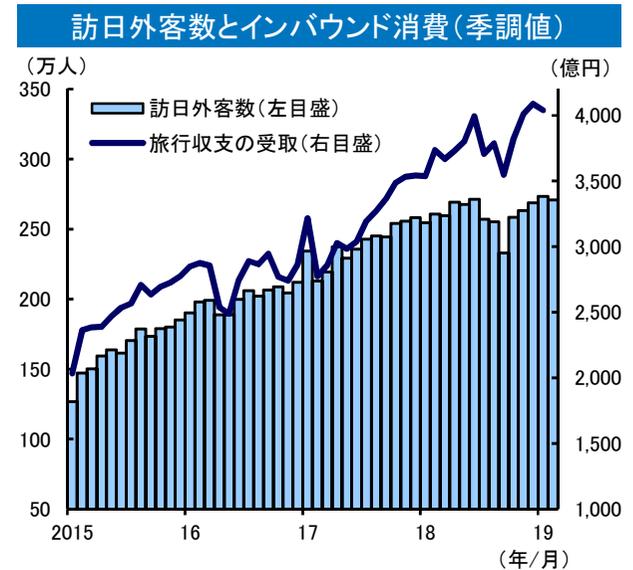
(資料)財務省を基に日本総研作成  
(注1)◇内は、2018年シェア。  
(注2)後方3ヵ月移動平均。



(資料)財務省を基に日本総研作成  
(注)◇内は、2018年シェア。



(資料)財新/IHS Markit、財務省



(資料)財務省、日本政府観光局を基に日本総研作成

# 企業収益と設備投資は足踏み

## ◆企業収益は足踏み

企業収益は高水準を維持しながらも、足元ではやや弱含み。法人企業統計季報によると、2018年10～12月期は売上高が5四半期連続の増加となった一方、経常利益は2四半期連続の減益に。とりわけ製造業は前期比▲10.6%と大幅減益。人件費の増加は抑制されているものの、秋口にかけて続いた原油高による変動費の増加が利益率を押し下げ。

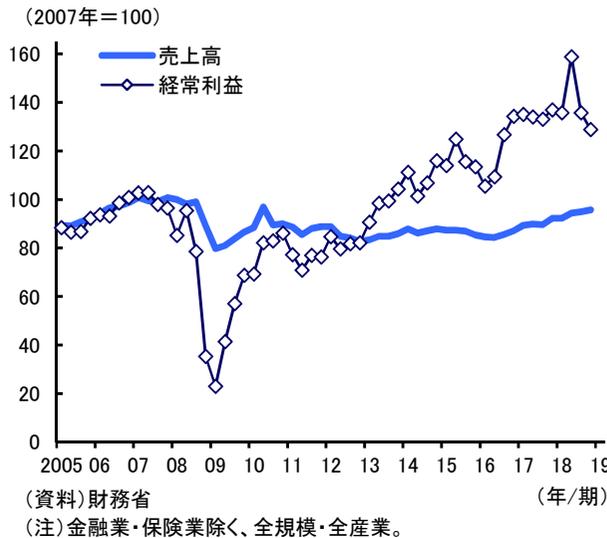
もっとも、このまま企業収益が落ち込んでいく公算は小。先行きを展望すると、原油価格の下落により、変動費が減少に転じると見込まれることから、企業収益は再び増加に転じる見通し。日銀短観の業績計画をみても、2019年度下期にかけて経常利益が改善する見通し。

## ◆設備投資は足踏み

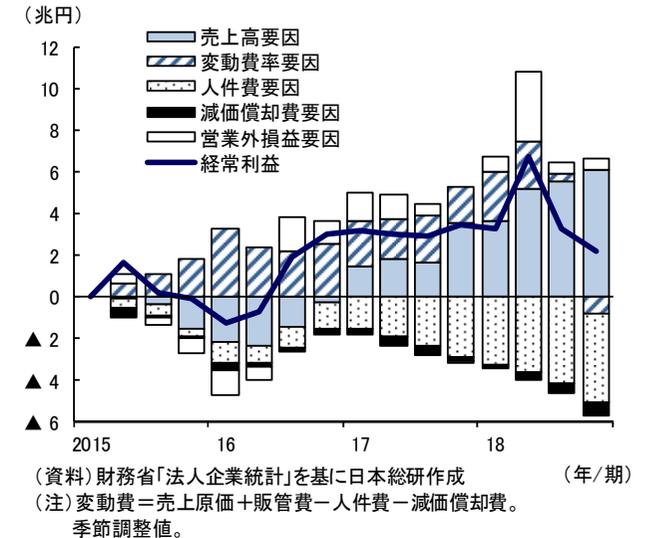
設備投資は足元弱含み。中国経済の減速などを受けた外需の低迷が、輸出企業の設備投資の抑制に作用。工場の新規建設も一服するなか、製造業を中心に機械受注が減少。

もっとも、先行き設備投資が腰折れする公算は小。中国経済の失速懸念が払拭されるに伴い、企業は延期していた設備投資を実行に移すことで、持ち直しに転じる見通し。

### 法人企業の売上高と経常利益(季調値)



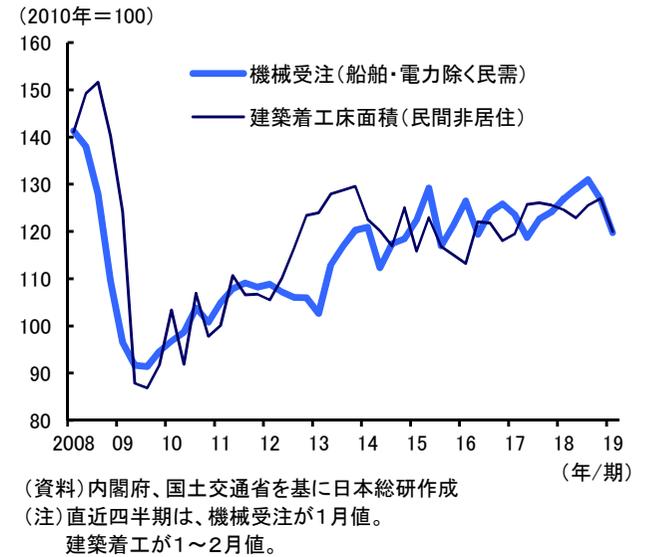
### 経常利益の要因分解(2015年Q1対比)



### 資本財総供給(除く輸送機械)



### 機械受注と建築着工(季調値)



# 所得は堅調に回復

## ◆改善続く雇用・所得環境

雇用情勢は改善が持続。正規雇用者を中心に、新分野の製品開発などが旺盛な製造業で顕著に増加。働き方改革の進展も、パートからフルタイムへのシフトを後押し。

また、全業種でバブル期を上回る人手不足となっていることを背景に、名目賃金の上昇ペースもやや加速。サンプル替えなどの影響を除去しても、フルタイム労働者の所定内給与の増加ペースは高まる方向。

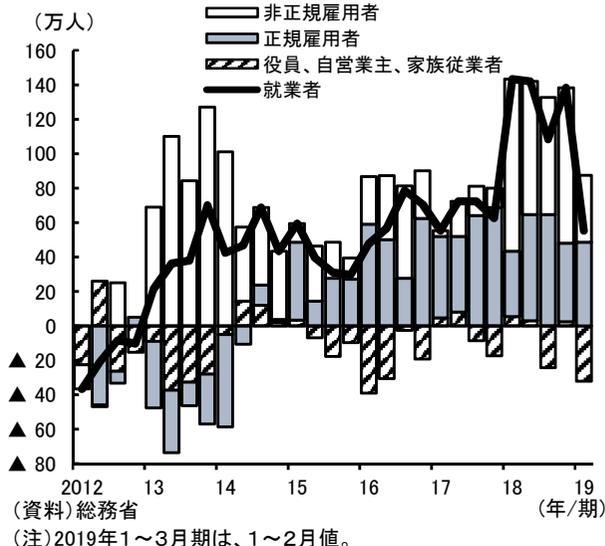
## ◆実質所得は堅調に拡大

先行きを展望すると、緩やかな景気回復と人口減少の両面から、労働需給の逼迫は続く公算大。この結果、雇用・名目賃金ともに改善傾向が続く見込み。

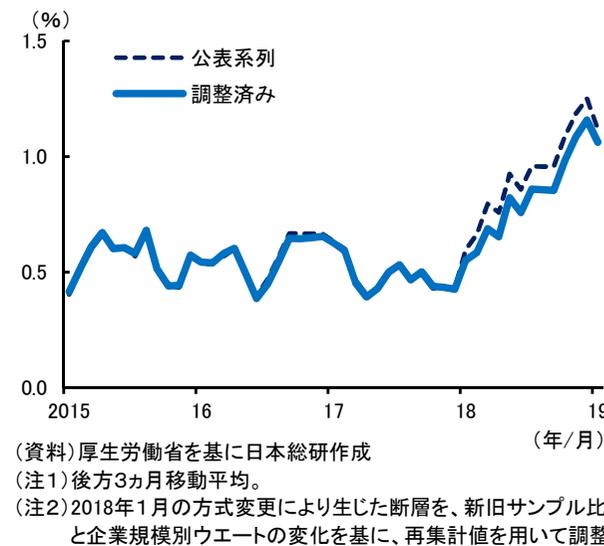
もともと、雇用の改善ペースは徐々に緩やかになると予想。景気回復ペースの鈍化などを背景に、先行指標である新規求人数は2018年入り後から横ばい圏内の動き。

実質ベースの雇用者所得も、2019年度以降、雇用者数の増勢鈍化を主因に改善ペースはやや鈍化する見通し。ただし、名目賃金が引き続き上昇することと、教育・保育の無償化によって、消費増税に伴う物価上昇が小幅に抑えられることから、2%程度の伸びは維持できる見込み。

### 就業者数(前年差)



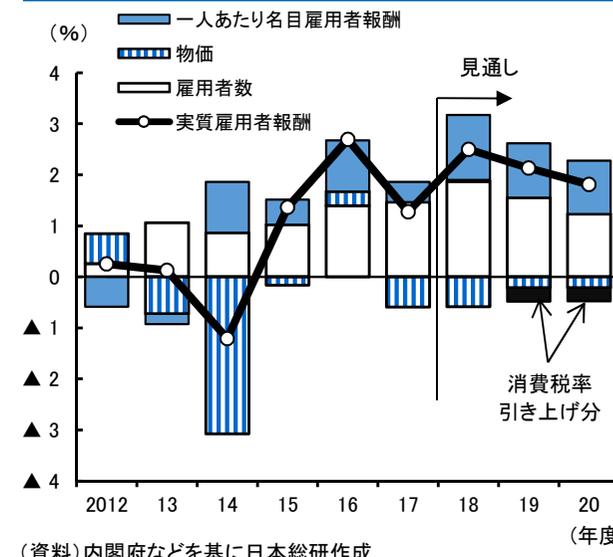
### 一般労働者の所定内給与(前年比)



### 新規求人数(季節調整値)



### 実質雇用者報酬(前年比)



# 個人消費は緩やかな回復基調

## ◆個人消費は緩やかな回復基調

個人消費は、天候要因により振れやすくなっているものの、雇用・所得環境の改善を背景に、基調としては緩やかに回復。

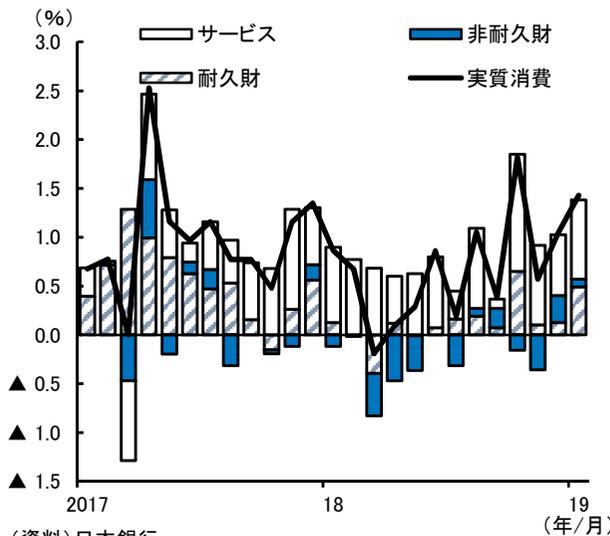
暖冬の影響により、冬物衣料品や食料品などの季節商材の販売は下振れ。また、株価下落や景気の先行き不透明感の高まりに伴う消費者マインドの悪化も、個人消費が力強さを欠く一因に。

もっとも、可処分所得の増加を背景に、外食や旅行などのサービス消費は増加基調で推移。耐久財消費も堅調に増加。新車投入効果がみられる自動車の販売が好調なほか、10年前のエコポイント制度導入時に購入ブームとなった冷蔵庫やテレビなどでも買い替え期が到来。

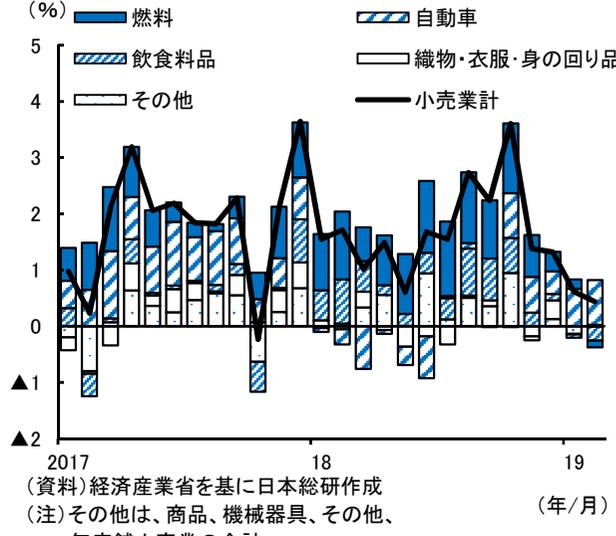
## ◆先行きも緩やかな持ち直し

先行きを展望すると、不安定な株価動向を受けたマインド悪化が懸念材料ながら、雇用・所得環境の改善が続くことから、基本的に個人消費は緩やかな回復基調を維持する見通し。消費者マインドが改善に転じれば、個人消費は所得の増加に見合った伸びに回復する見込み。

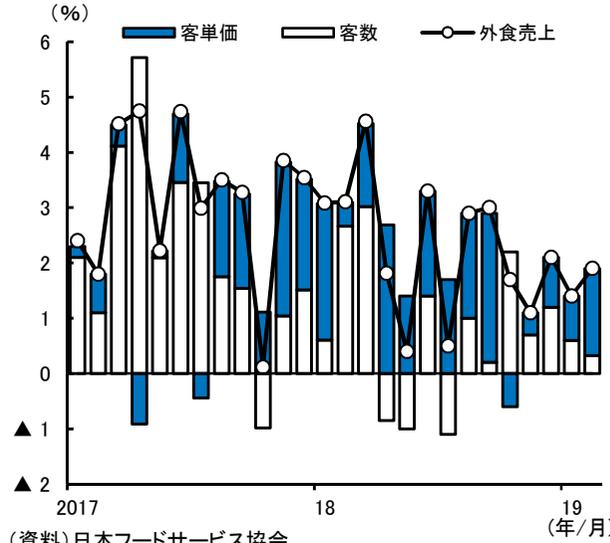
日銀消費活動指数(前年比)



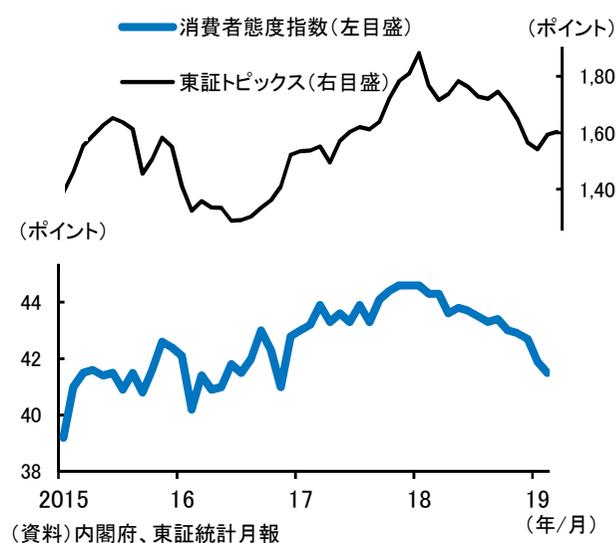
小売業販売額(前年比)



外食産業売上高(前年比)



消費者マインドと株価



# トピック：単身世帯の消費動向

## ◆単身世帯の消費押し上げ効果が低下

国立社会保障・人口問題研究所によれば、単身世帯数は2015年から2030年にかけて147万世帯増える見通し。平均世帯人員の減少は、一人当たり消費額の増加を通じ、マクロの個人消費市場を拡大させる効果。

もともと、近年はこうした押し上げ効果が縮小傾向。60歳未満の単身世帯における消費支出の下振れが背景。

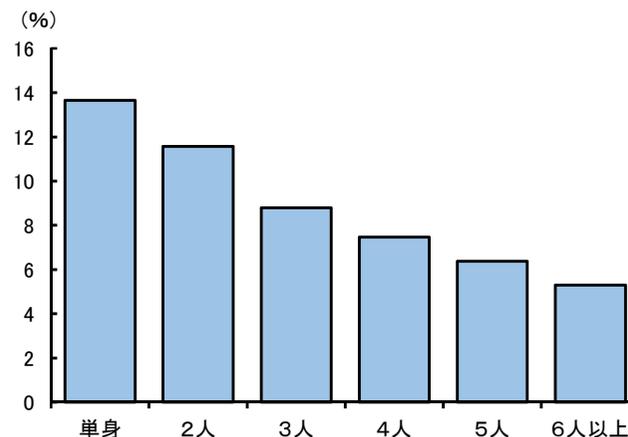
男性では、可処分所得の減少が主因。夫婦共働きによる世帯所得の下支えが期待できないなか、企業による賃金抑制圧力に直面。

女性では、消費性向の大幅低下が主因。女性の所得水準は総じて男性よりも低いため、晩婚化・非婚化が将来の生活不安を増幅。

## ◆単身世帯の消費の厳しさは続く見通し

先行きを展望すると、単身世帯における消費の急回復は期待薄。単身男性では、マクロの雇用・所得環境は改善しているものの、非正規就業比率が上昇しているため、所得にはむしろ押し下げ圧力。単身女性も、晩婚化・非婚化の流れに歯止めがかからないなか、消費性向の低迷が長引く見通し。

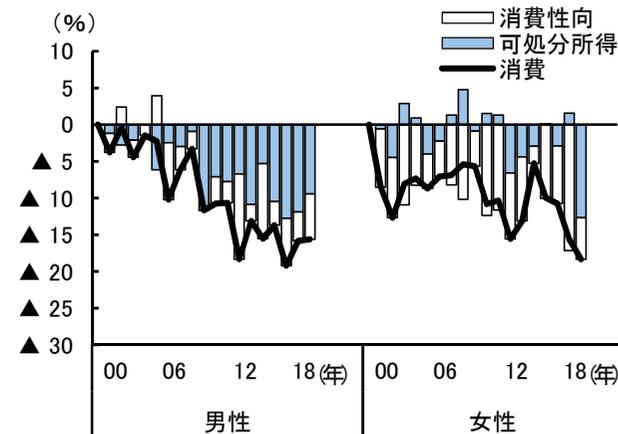
### 世帯員数別一人当たり月額消費額



(資料)総務省「家計調査」

(注)住居と移転支出除く2014～2018年平均。2018年は調査方法変更に伴う変動調整値。

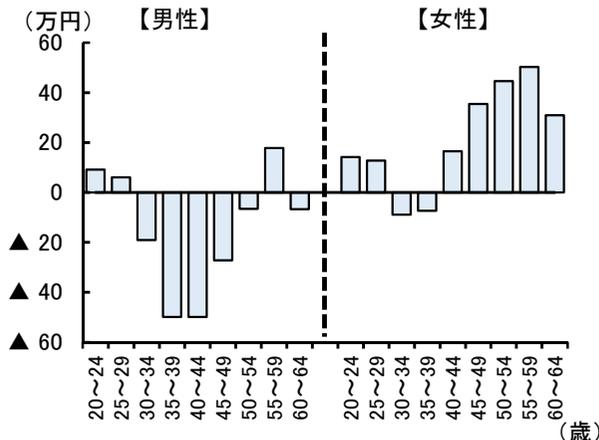
### 60歳未満勤労単身世帯の消費変化



(資料)総務省「家計調査」を基に日本総研作成

(注)2000年以降の累計変化幅。2018年は調査方法変更に伴う変動調整値。

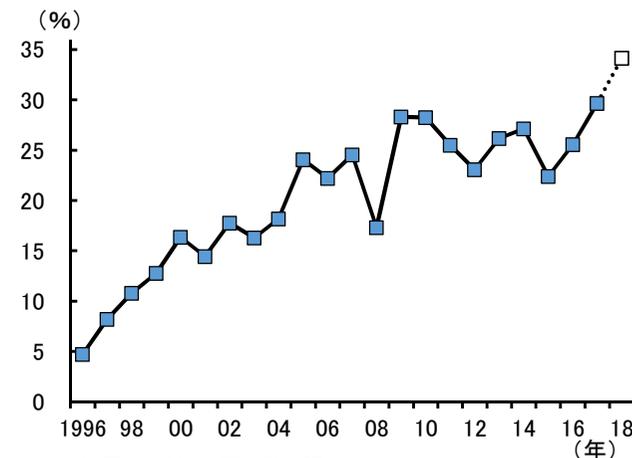
### フルタイム労働者の年収変化(2000→2017年)



(資料)厚生労働省「賃金構造基本統計調査」を基に  
日本総合研究所作成

(注)年収=6月の定期給与×12+年間の賞与その他特別給与。

### 男性の新卒パート比率の推移



(資料)厚生労働省「雇用動向調査」

(注)2003年以前は調査対象が狭く厳密には接続しない。

2018年は上半期期の前年差を用いて延長した見込み値。

# 底堅い内需に支えられ、緩やかな景気回復が持続

## ◆底堅い内需が景気を下支え

先行きを展望すると、世界経済の緩やかな減速を背景に、輸出の伸び悩みが続く見込み。輸出企業を中心に設備投資の増勢も鈍化。

もともと、国内需要に支えられる形で景気回復が続くという見方は変わらず。多くの企業が生産能力の拡大に慎重だったこともあり、企業の設備不足感は依然として強い状況。人手不足を背景に省力化・合理化投資も底堅く推移するとみられることから、設備投資の大幅な調整が生じる可能性は小。加えて、今後は、2018年度補正予算の執行に伴い公共投資が増加に転じることで、景気を下支える見込み。

## ◆消費増税下でも景気回復基調が持続

家計部門においても、良好な所得環境を背景に、個人消費の緩やかな増加が続く見通し。2019年10月には消費増税が予定されているものの、前回2014年と比べ税率の引き上げ幅が小さいほか、軽減税率の導入や教育・保育の無償化などの消費増税対策により家計の負担増が緩和されることで、消費の大幅な落ち込みは回避。

結果として、2019年度および2020年度の成長率は、1%程度とみられる潜在成長率に近い緩やかな成長軌道をたどる見通し。

## わが国主要経済指標の予測値(2019年4月3日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2018年	2019年					2020年					2021年	2017年度			
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度		
	(実績)	(予測)										(実績)	(予測)			
実質GDP	1.9	0.5	1.8	2.6	▲3.7	2.3	1.6	2.2	▲0.9	1.3	1.9	0.6	0.8	0.9		
個人消費	1.6	1.2	1.8	4.4	▲8.5	3.9	2.2	2.4	▲0.9	1.3	1.1	0.6	0.8	0.8		
住宅投資	4.6	3.4	3.2	0.0	▲4.5	▲3.1	0.8	1.3	1.8	2.0	▲0.7	▲4.3	1.4	▲0.4		
設備投資	11.3	▲1.7	2.2	3.9	▲1.6	2.2	2.4	2.4	2.2	2.1	4.6	3.3	1.6	1.9		
在庫投資 (需与度)	( 0.1)	(▲0.3)	( 0.0)	(▲0.4)	( 0.3)	( 0.1)	( 0.1)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.1)	( 0.1)	(▲0.0)	( 0.0)		
政府消費	3.0	0.4	0.6	0.7	0.7	0.9	1.0	2.2	▲1.1	1.2	0.4	0.9	0.9	0.9		
公共投資	▲6.8	2.9	8.2	2.9	0.4	▲1.8	▲2.1	▲0.2	0.0	0.0	0.5	▲4.3	1.8	▲0.7		
純輸出 (需与度)	(▲1.2)	( 0.1)	(▲0.1)	(▲0.4)	( 1.1)	(▲0.3)	(▲0.2)	( 0.0)	(▲0.5)	(▲0.0)	( 0.4)	(▲0.2)	(▲0.2)	(▲0.0)		
輸出	4.0	▲2.5	2.3	2.6	2.6	2.0	1.5	3.2	▲1.7	1.8	6.4	1.7	1.2	1.7		
輸入	11.3	▲2.8	2.9	4.9	▲3.8	3.7	2.5	3.1	1.3	2.1	4.0	3.0	2.0	2.0		

(前年同期比、%)

名目GDP	▲0.1	1.2	1.3	2.6	1.7	1.6	1.6	1.4	1.8	1.6	2.0	0.6	1.8	1.6
GDPデフレーター	▲0.3	0.8	0.7	0.9	1.5	0.9	0.9	0.9	0.5	0.5	0.1	▲0.0	1.0	0.7
消費者物価指数 (除く生鮮)	0.8	0.8	0.7	0.7	1.0	1.2	1.0	1.1	0.9	0.8	0.7	0.8	0.9	0.9
(除く生鮮、消費税、教育無償化)	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.8	0.9	0.9	0.7	0.8	0.7	0.8
鉱工業生産	1.3	▲1.5	▲1.1	1.0	▲1.4	1.5	0.7	0.3	1.5	0.9	2.9	0.2	▲0.0	0.9

完全失業率 (%)	2.4	2.4	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2.7	2.4	2.3	2.2
経常収支 (兆円)	2.45	5.62	4.81	6.20	3.53	6.35	4.48	6.99	3.55	6.38	21.74	18.83	20.90	21.40
対名目GDP比 (%)	1.7	4.1	3.5	4.5	2.4	4.5	3.2	5.0	2.4	4.5	4.0	3.4	3.7	3.8
円ドル相場 (円/ドル)	113	110	111	110	109	109	108	108	107	107	111	111	110	108
原油輸入価格 (ドル/バレル)	77	64	68	68	68	68	68	68	68	68	57	72	68	68

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

## 海外経済の前提

(前年比、%)

	2018年	2019年	2020年
	(実績)	(予測)	
米国	2.9	2.4	2.0
ユーロ圏	1.8	1.2	1.5
中国	6.6	6.3	6.3

## 過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2018年度	2019年度	2020年度
	(予測)		
1月号	0.7	1.0	0.9
2月号	0.7	1.0	0.9
3月号	0.5	0.9	0.9

# 物価は前年比+1%弱、長期金利はゼロ%近辺で推移

## ◆物価の伸びは鈍化

コアCPI上昇率は、エネルギー価格の騰勢鈍化を主因に、前月よりも小幅に低下。

先行きは雇用・所得環境の改善を背景に、需給面からの上昇圧力は強まるものの、エネルギー価格の伸びは低下が続くため、当面は前年比+1%弱で推移する見通し。

## ◆短期金利は現行水準を維持

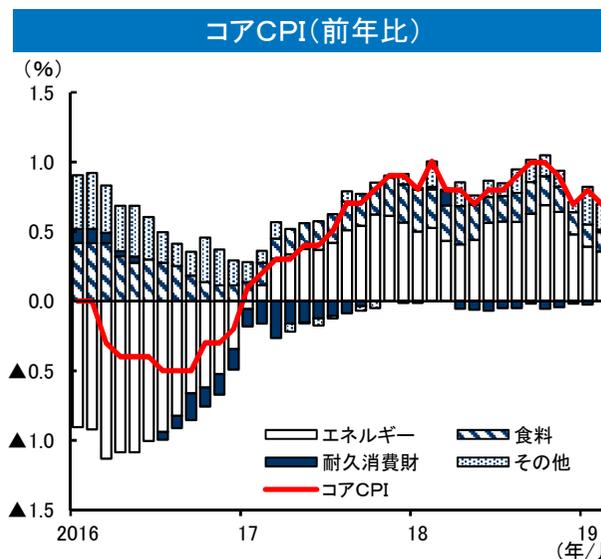
日銀は、2019年3月の金融政策決定会合で、現状の金融政策の維持を決定。10年物国債金利をゼロ%程度とする枠組みのもとで、市場機能の低下を回避するため、ある程度の金利変動を容認する姿勢を当分の間継続。

短期金利については、現行の目標水準(▲0.1%)を維持する見込み。

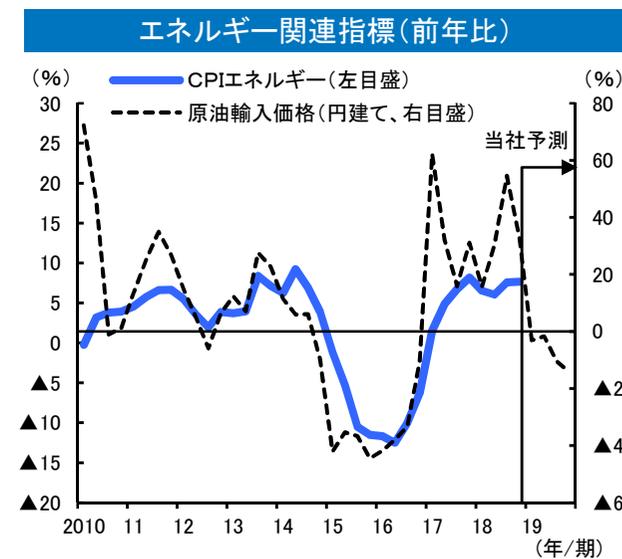
## ◆長期金利はゼロ%近辺で推移

3月の長期金利は、日銀による国債買い入れ減額の思惑から、一時プラス圏に浮上。その後、米中欧の市場予想を下回る経済指標などから、リスク回避の国債買いが優勢となり、▲0.095%まで低下。

先行きは、中国経済の失速回避に伴う世界景気の先行き懸念の緩和や、日銀による国債買い入れ減額の思惑などが上昇圧力として作用する一方、米国金利の頭打ちが金利抑制に働くことで、0%近辺での推移が続く見通し。

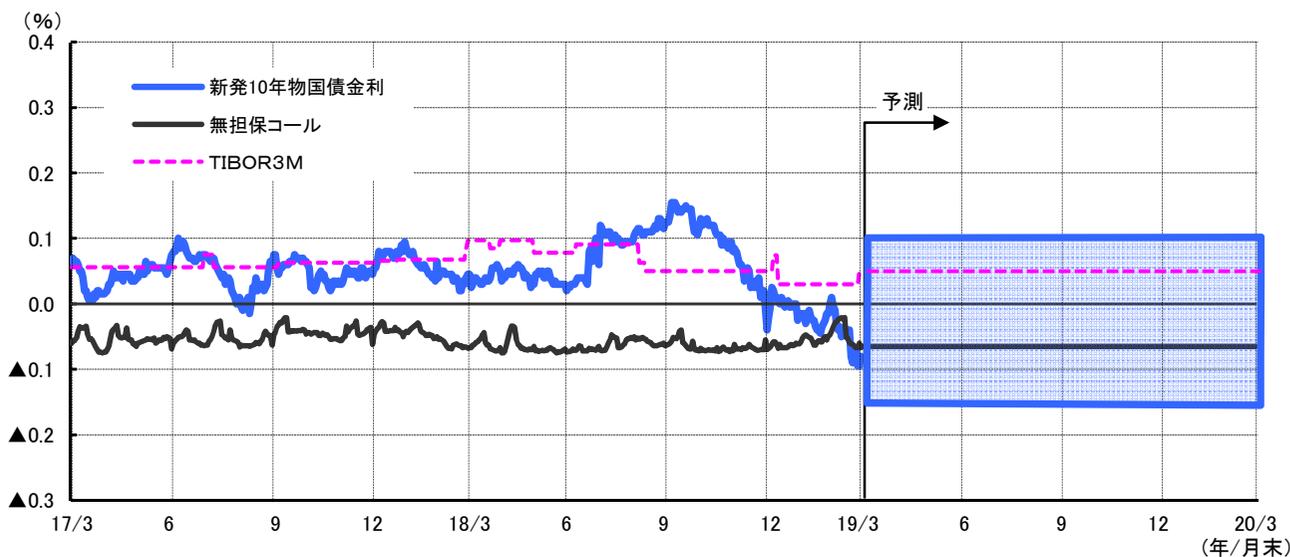


(資料)総務省を基に日本総研作成



(資料)総務省、Bloomberg L.P.などを基に日本総研作成

## わが国主要金利の見通し



# 内外市場データ (月中平均)

	短期金利	ユーロ円 (TIBOR)		円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担O/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FFO/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)
15/8	0.09	0.17	0.25	0.13	0.23	0.56	0.01	0.39	1.48	1.15	123.06	137.11	19919.09	1613.59	0.14	0.32	2.16	17061.59	▲ 0.03	0.67
15/9	0.09	0.17	0.25	0.11	0.20	0.52	0.02	0.35	1.48	1.12	120.09	134.95	17944.22	1455.30	0.14	0.33	2.16	16339.95	▲ 0.04	0.68
15/10	0.09	0.17	0.25	0.11	0.19	0.49	0.01	0.32	1.48	1.10	120.16	134.81	18374.11	1506.15	0.12	0.32	2.06	17182.28	▲ 0.05	0.55
15/11	0.10	0.17	0.25	0.10	0.17	0.47	▲ 0.00	0.31	1.48	1.10	122.63	131.56	19581.77	1582.45	0.12	0.37	2.26	17723.77	▲ 0.09	0.55
15/12	0.09	0.17	0.25	0.10	0.17	0.44	▲ 0.02	0.30	1.48	1.10	121.58	132.51	19202.58	1551.34	0.24	0.53	2.23	17542.85	▲ 0.13	0.60
16/1	0.09	0.17	0.25	0.09	0.14	0.39	▲ 0.02	0.23	1.48	1.10	118.29	128.54	17302.30	1412.22	0.34	0.62	2.08	16305.25	▲ 0.15	0.51
16/2	0.04	0.11	0.18	▲ 0.12	▲ 0.09	0.18	▲ 0.19	0.02	1.48	1.03	114.67	127.31	16346.96	1324.59	0.38	0.62	1.77	16299.90	▲ 0.18	0.23
16/3	▲ 0.01	0.10	0.16	▲ 0.12	▲ 0.08	0.13	▲ 0.20	▲ 0.06	1.48	0.97	112.95	125.83	16897.34	1358.30	0.36	0.63	1.88	17302.14	▲ 0.23	0.22
16/4	▲ 0.04	0.08	0.14	▲ 0.13	▲ 0.09	0.13	▲ 0.25	▲ 0.09	1.48	0.95	109.58	124.25	16543.47	1335.67	0.37	0.63	1.80	17844.37	▲ 0.25	0.18
16/5	▲ 0.05	0.06	0.11	▲ 0.12	▲ 0.09	0.11	▲ 0.24	▲ 0.11	1.48	0.95	109.00	123.13	16612.67	1334.43	0.37	0.64	1.80	17692.32	▲ 0.26	0.16
16/6	▲ 0.04	0.06	0.11	▲ 0.14	▲ 0.13	0.02	▲ 0.26	▲ 0.15	1.48	0.95	105.46	118.55	16068.81	1288.83	0.38	0.65	1.64	17754.87	▲ 0.27	0.01
16/7	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.15	▲ 0.18	▲ 0.06	▲ 0.33	▲ 0.25	1.48	0.91	104.09	115.17	16168.32	1291.30	0.39	0.70	1.49	18341.18	▲ 0.30	▲ 0.09
16/8	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.19	▲ 0.08	1.48	0.94	101.31	113.51	16586.07	1303.93	0.40	0.81	1.56	18495.19	▲ 0.30	▲ 0.07
16/9	▲ 0.05	0.06	0.10	▲ 0.09	▲ 0.07	0.08	▲ 0.23	▲ 0.04	1.48	0.95	101.83	114.18	16737.04	1334.42	0.40	0.85	1.62	18267.40	▲ 0.30	▲ 0.05
16/10	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.05	▲ 0.05	0.08	▲ 0.26	▲ 0.06	1.48	0.95	103.85	114.48	17044.51	1360.45	0.40	0.88	1.75	18184.55	▲ 0.31	0.04
16/11	▲ 0.04	0.06	0.10	0.00	0.03	0.14	▲ 0.20	▲ 0.01	1.48	0.95	108.63	117.09	17689.54	1409.47	0.41	0.91	2.15	18697.33	▲ 0.31	0.24
16/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲ 0.18	0.06	1.48	0.95	116.12	122.35	19066.03	1522.68	0.54	0.98	2.49	19712.42	▲ 0.32	0.29
17/1	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.08	0.23	▲ 0.22	0.06	1.48	0.95	114.92	122.17	19194.06	1534.42	0.65	1.03	2.43	19908.15	▲ 0.33	0.35
17/2	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.11	0.28	▲ 0.23	0.09	1.48	0.95	112.99	120.23	19188.73	1537.60	0.66	1.04	2.42	20424.14	▲ 0.33	0.32
17/3	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.10	0.26	▲ 0.26	0.07	1.48	0.95	112.92	117.67	19340.18	1552.10	0.79	1.13	2.48	20823.06	▲ 0.33	0.39
17/4	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.07	0.23	▲ 0.21	0.03	1.48	0.95	110.04	117.93	18736.39	1494.81	0.90	1.16	2.29	20684.69	▲ 0.33	0.25
17/5	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲ 0.17	0.04	1.48	0.95	112.24	124.09	19726.76	1571.62	0.91	1.19	2.30	20936.81	▲ 0.33	0.38
17/6	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.10	0.24	▲ 0.12	0.06	1.48	0.95	110.97	124.70	20045.63	1603.77	1.04	1.26	2.18	21317.80	▲ 0.33	0.29
17/7	▲ 0.05	0.06	0.10	0.05	0.12	0.27	▲ 0.11	0.08	1.48	0.99	112.38	129.59	20044.86	1620.17	1.15	1.31	2.31	21581.25	▲ 0.33	0.54
17/8	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.09	0.23	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	109.84	129.81	19670.17	1612.95	1.16	1.31	2.20	21914.08	▲ 0.33	0.42
17/9	▲ 0.06	0.06	0.10	0.02	0.08	0.22	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	110.81	131.93	19924.40	1638.79	1.15	1.32	2.20	22173.41	▲ 0.33	0.41
17/10	▲ 0.04	0.06	0.09	0.04	0.11	0.26	▲ 0.14	0.07	1.48	1.00	112.93	132.75	21267.49	1721.72	1.15	1.36	2.36	23036.24	▲ 0.33	0.43
17/11	▲ 0.05	0.06	0.09	0.03	0.10	0.25	▲ 0.18	0.04	1.48	1.00	112.82	132.48	22525.15	1783.26	1.16	1.43	2.35	23557.93	▲ 0.33	0.36
17/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.10	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	112.93	133.68	22769.89	1809.61	1.30	1.60	2.41	24545.38	▲ 0.33	0.35
18/1	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲ 0.13	0.08	1.48	1.00	110.97	135.28	23712.21	1882.57	1.41	1.73	2.57	25804.02	▲ 0.33	0.55
18/2	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲ 0.15	0.07	1.48	1.00	107.86	133.14	21991.68	1766.57	1.42	1.87	2.86	24981.55	▲ 0.33	0.72
18/3	▲ 0.06	0.07	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	106.10	130.87	21395.51	1716.27	1.51	2.17	2.84	24582.17	▲ 0.33	0.59
18/4	▲ 0.06	0.09	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.14	0.05	1.48	1.00	107.62	132.08	21868.79	1737.42	1.69	2.35	2.87	24304.21	▲ 0.33	0.55
18/5	▲ 0.06	0.10	0.13	0.05	0.11	0.27	▲ 0.13	0.05	1.48	1.00	109.71	129.59	22590.05	1783.96	1.70	2.34	2.98	24572.53	▲ 0.33	0.52
18/6	▲ 0.07	0.08	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.13	0.04	1.48	1.00	110.13	128.55	22562.88	1762.48	1.82	2.33	2.91	24790.11	▲ 0.32	0.40
18/7	▲ 0.07	0.09	0.11	0.04	0.10	0.27	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	111.47	130.27	22309.06	1729.12	1.91	2.34	2.89	24978.23	▲ 0.32	0.36
18/8	▲ 0.06	0.09	0.11	0.05	0.13	0.33	▲ 0.11	0.11	1.48	1.00	111.03	128.22	22494.14	1721.03	1.91	2.32	2.89	25629.99	▲ 0.32	0.36
18/9	▲ 0.06	0.06	0.11	0.06	0.14	0.34	▲ 0.11	0.12	1.48	1.00	112.05	130.62	23159.29	1746.41	1.95	2.35	2.99	26232.67	▲ 0.32	0.44
18/10	▲ 0.06	0.05	0.11	0.06	0.14	0.35	▲ 0.12	0.14	1.48	1.00	112.79	129.49	22690.78	1703.85	2.19	2.46	3.16	25609.34	▲ 0.32	0.46
18/11	▲ 0.07	0.05	0.10	0.04	0.10	0.29	▲ 0.14	0.11	1.48	1.00	113.37	128.80	21967.87	1646.77	2.20	2.65	3.11	25258.68	▲ 0.32	0.38
18/12	▲ 0.07	0.05	0.09	0.01	0.04	0.20	▲ 0.14	0.04	1.48	1.00	112.17	127.60	21032.42	1565.86	2.27	2.79	2.83	23805.55	▲ 0.31	0.25
19/1	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.00	0.01	0.17	▲ 0.16	0.01	1.48	1.00	108.99	124.47	20460.51	1541.56	2.40	2.77	2.71	24157.80	▲ 0.31	0.22
19/2	▲ 0.06	0.03	0.09	▲ 0.02	▲ 0.01	0.15	▲ 0.17	▲ 0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲ 0.31	0.13
19/3	▲ 0.05	0.03	0.09	▲ 0.03	▲ 0.02	0.13	▲ 0.16	▲ 0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.40	2.61	2.57	25722.62	▲ 0.31	0.06